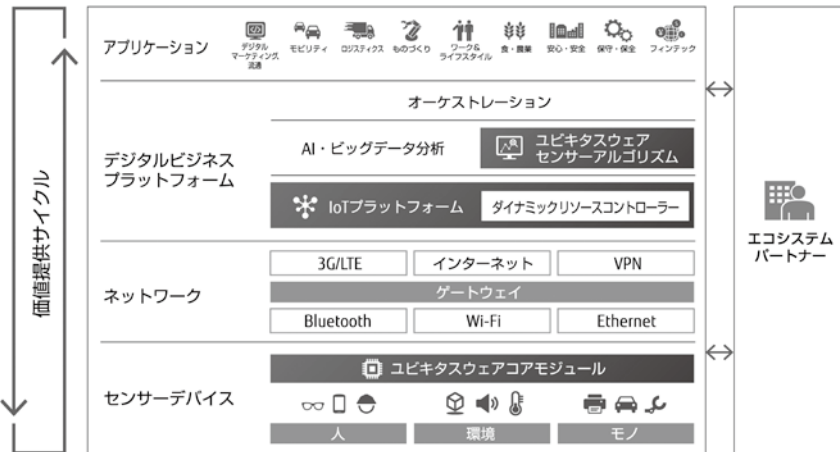


IoT (Internet of Things)

近年のデジタルビジネスの拡大に伴い、既存のICTシステムとのバランスを取りつつ、IoTのような新たなデジタル技術を活用したイノベーションを実現することを目指すお客様が増加しています。富士通は、クラウドやワークプレイス・ソリューション、様々なウェアラブルデバイス、センサーなどの技術を組み合わせることによって、人をエンパワーし、人の活動を自然に支えていく、ヒューマンセントリックなIoTの実現を目指しています。



その実現に向けて核となるのが、「MetaArc」の一部として提供されるIoTデータ活用基盤サービス「FUJITSU Cloud Service IoT Platform」です。本サービスは、IoTデータの統合と管理、アプリケーション開発やデバイス管理の機能を提供します。

富士通は、一社単独の技術だけでなく、広範なパートナーとのエコシステムを構築することによって、お客様のニーズに合わせたトータル・ソリューションを提供しています。その一環として、システムズやマイクロソフト、インテルといった戦略的なパートナーと、IoTに特化した新たな協業を強化しています。また、アジアに本社を持つ企業で唯一、産業分野におけるIoT活用のデファクトスタンダードを推進する国際的な団体であるIndustrial Internet Consortium (IIC) のステアリングコミティにも参加しています。

ユビキタスIoT

ユビキタスウェア ■ FUJITSU IoT Solution UBIQUITOUSWARE

本ソリューションは、人を中心とした様々なデータを高度なセンシング技術で収集、解析・分析し、お客様が求める価値の高いデータに変換して提供できるため、すぐに現場



で活用することが可能です。また、IoT導入に向けて事前に検証ができるデバイスやアプリケーションなどをセットにした「ユビキタスウェアパイロットパック」も提供し、お客様の実証実験をトータルに支援します。

ユビキタスウェアの高精度な センサーアルゴリズム

高精度なセンサーアルゴリズムにより、活動量や健康状態をはじめ、転倒や位置情報など、人を中心とした、多くの行動や状態を検知することが可能です。



※1 パルス・温湿度センサーを組み合わせることで検知可
※2 立入禁止区域や高所などの指定エリアへの進入検知